

マレーシアに対する第9回省エネ招聘研修（BECMY9）を開催しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）では、資源エネルギー庁の委託を受けて令和4年度もマレーシアとの二国間省エネ協力事業を実施しています。今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響はありましたが、日本での研修受入が可能となりましたので、同国の政府関連機関、協会、大学関係者10名を対象に、熱関連の省エネ診断研修制度の策定に向けて、12月12日から16日までの5日間、研修を実施し無事終了しました。



カントリーレポート報告



Open Burnerの火炎観察（日鉄テクノゾー(株)）



省エネ診断研修制度に関する小集団活動



参加者集合写真

1. 研修参加者：

- (1) マレーシア：天然資源・環境・気候変動省3名、持続可能エネルギー開発庁(SEDARA)2名、エネルギー委員会(EC)2名、他政府関係機関；1名、協会；1名、大学関係者；1名、合計10名
- (2) 日本側：ECCJ 国際協力本部；7名、日鉄テクノゾー(株)；2名、TLV(株)；1名、その他企業；5名

2. 研修概要：

- (1) 目的：マレーシアで新たに制度化される熱分野での「エネルギー診断士研修制度」の関係者・講師の人材育成を行う一環で、エネルギー診断及び熱設備に関する講義と省エネ実技研修を実施する。
- (2) 開閉講式挨拶：METI、天然資源・環境・気候変動省、ECCJの代表から挨拶
- (3) 講義項目：エネルギー診断及び熱設備に関する講義を2日間と、省エネ研修設備を用いた実技研修を2.5日間、小集団活動を0.5日、計5日間実施。
 - ① エネルギー診断：エネルギー診断手法・着眼点、診断プロフェッショナル制度
 - ② 熱設備全般：工業炉、Boiler、Cogeneration、Heat Pump、Cement Kiln
 - ③ 熱研修設備：Open Burner、燃焼炉、Steam Trap*（日鉄テクノゾー(株)とTLV(株)*担当）
 - ④ 電気研修設備：Pump, Fan, Compressor（日鉄テクノゾー(株)担当）
- (4) 実技研修：2社の現場では上記③、④の設備を稼働させながら、火炎観察、バルブや計測器等の操作・読み取り等のHands-on研修を行い、研修生から活発な質問がありました。
- (5) 評価：省エネ実技研修も含めて対面式研修での意義を実感され、研修生からは今後もこのような研修の継続要望が出ました。また、コロナの問題もなく無事帰国されました。